

《令和7年度 第1回平塚市住居表示審議会》 会議録

日時 令和7年7月30日(水) 午前10時00分～午前10時35分
場所 平塚市役所 本館6階619会議室
出席者 <委員>
中村(隆)委員、中村(治)委員、坂間委員、須藤委員、江口委員、
山本委員、宮村委員、樋口委員(委員8名)
<平塚市(事務局)>
都市整備課 小長井課長、長島担当長、河野主査、山本主査、岸田主事
傍聴者 0人

1 開会

小長井都市整備課長による開会の挨拶を行った。

また、前副会長の退任により、新たに中村治委員を副会長として互選した。

事務局から、審議会委員9名のうち、8名出席による会議の成立、平塚市情報公開条例第31条に基づく審議会の公開、審議会への傍聴者は無しの旨の報告を行った。

2 議題

(1) 旭地区住居表示の進捗報告

事務局から資料のとおり、旭地区のこれまでの取組、旭地区第2次(徳延・纏・河内)、第3次(高村・出縄・根坂間・公所)の進捗状況等を報告した。

(2) 今後の住居表示の方向性

事務局から資料のとおり、住居表示に関する法律等を踏まえ、市街化区域の未整備地区の検討を優先する等、住居表示区域検討の考え方や住居表示の方向性について、意見を伺った。

【以下、質疑応答・意見要旨】

(委員) 旭地区第2次では、根坂間の一部が河内に変更となるようだが、慣れ親しんだ町名の変更に対する意見等はあったか。

(事務局) 町名変更に関する意見はありませんでした。

(委員) 旭地区の整備完了後も継続して、他地区の検討を進めていく必要があると思うが、どう考えているか。

(事務局) 今後は、未整備地区のうち市街化区域を有する地区(連合会自治会単位の地区で、主に整備済み地区に隣接する地区)を優先して進めていくが、これらの地区は市街化調整区域が多く含まれ、今まで以上に地元との協議をしながら順次進めていきたいと考えています。

(委員) 整備の方向を定め、地元と協議をしながら進めていただきたい。

(会長) 事務局は次回の審議会において、今回の議題に係る方向性をまとめるようにお願いしたい。

3 その他

次回の審議会開催は、令和8年1月以降を予定。

4 閉会

以上